

◆これまでの支援実績

	年度	単協名	申請内容	具体的用途
1	2011	東京	(仮)生活クラブ・インクルーシブ事業連立立ち上げに関わるパソコン購入、HP開設、リーフレット作成の各費用	①パソコン購入 ②HP開設
2	2011	千葉	「買物代行・配食サービスと見守り・気づきの取り組み事業」立ち上げに関する諸費用	①リーフレット印刷代 ②研修費 ③弁当箱(@1,500×100)購入 ④保冷ケース購入
3	2011	千葉	「子どもの一時預かり事業」立ち上げに関する諸費用	①床フェルトマット:10セット ②ベビーベッド:2台 ③ニューブロック(大型積木):1セット ④キャビネット(鍵付、書類保管用):1セット
4	2011	群馬	葬祭関連事業立ち上げのための学習会関連費用	①葬祭事業立ち上げのための学習会開催費用
5	2011	京都エル・コープ	子育て応援プログラム「完璧な親なんていない」の講師料(2回開催)に対する助成申請	①ノーバディーズパーフェクト講師料等開催費用
6	2011	福祉クラブ	買物等サポート事業パンフレット作成費用	①パンフレット印刷代
7	2011	福祉クラブ	子育て支援サービスチラシ作製費用	①チラシ印刷代
8	2012	神奈川	生活クラブ運動グループ地域事業創出支援委員会および市民事業サポートデスク運営委員会立ち上げのための備品購入費用	①机、椅子、パソコン等 ②電話設置 ③事務機器費用
9	2012	埼玉	「ボランティアグループ」立ち上げ費用	①講演会費用 ②たすえあいB養成講座費用 ③寄り添いB養成講座費用
10	2012	埼玉	みんなの居場所わ〜くわ〜く北本の新規事業立ち上げに向けた視察研修費用	①3回の視察研修費用(交通費、宿泊費)
11	2012	千葉	児童養護施設建設に向けた支援体制構築費用	①組合員と地域住民に対する啓発・学習資料の作成 ②講演会等開催 ③施設見学 ④事務備品
12	2012	長野	居場所の核となるリメイク事業の立ち上げ	①ミシン、ロックミシンの購入
13	2012	京都エル・コープ	子育て支援構想プロジェクトの立ち上げ費用	①学習会講師料 ②講師交通費 ③視察交通費
14	2012	大阪	集団託児活動の立ち上げ費用	①集団託児活動講演会講師料 ②講師交通費 ③会場費
15	2012	大阪	子育てひろば活動の立ち上げ費用	①ひろば会場敷物コルク床 ②ひろばおもちゃ ③交通費
16	2012	大阪	里山のがっこう活動のフィールドづくり(耕作放棄地や森の整備)のための備品購入費用	①農機具 ②農機具保管場所のための備品 ③水路づくりのための備品
17	2012	エスコープ大阪	堺市福祉ワーカーズの統合・再編による基盤強化のための費用支援	①会計システム開発費用 ②リーフレット作成デザイン料 ③リーフレット印刷費用 ④ホームページ作成費用
18	2012	都市生活	子育てひろばの新たな実験(食育テーマ、開催時間延長)のための費用支援	①会場使用料 ②玩具の購入費 ③サポーターの研修費用 ④講師料 ⑤広報宣伝費
19	2013	神奈川	新規子育て支援ワーカーズの広報活動支援	①カラーパンフレット印刷費 ②企画ニュース印刷費
20	2013	神奈川	さがみ地域生協エリア生活リハビリクラブ建設に向けた学習活動費支援	①学習会費用 ②調査活動費用 ③施設見学交通費
21	2013	福祉クラブ	若い世代の子育てサポートのためのW.C.o設立の活動支援(2013年度は栄区、磯子区、戸塚区の3行政区で新たな設立をめざしている)	①ニーズ発掘・情報発信のためのカラーチラシ作製費用
22	2013	千葉	障がい者就労事業(生活クラブの取組、支援)の組合員への啓発活動	①組合員へ活動を知らせるチラシ作製費
23	2013	長野	「たすけあいが息づくまちづくり」に向けた学習会(地域単位のケアグループづくりにむけた)	①学習会会場費(30支部) ②テキスト代(デザイン料、版代、印刷代、紙代)
24	2013	山梨	子育て支援ワーカーズ設立にむけた備品購入	①スチーム掃除機 ②ノートパソコン
25	2013	京都	地域たすけあい(配食・家事・介護・子育て)ワーカーズ・コレクティブの形成支援	①学習会講師料 ②講師交通費 ③視察遠征交通費

	年度	単協名	申請内容	具体的用途
26	2013	都市生活	「子育て・食育」支援ステーションの開設と子育て・食育アドバイザー（仮称）による地域貢献活動の立ち上げ（配送センターの集客室を活動の拠点とする）	①先進事例の調査研究費 ②学習会開催講師謝礼・講師交通費 ③調理器具、器材購入費 ④コルク床材、玩具、絵本購入費 ⑤固定電話設置費 ⑥看板制作設置費 ⑦広報チラシ、リーフレット作成費
27	2014	北海道	生活クラブ館における生活クラブ北海道福祉事業（ワーカーズによる地域福祉事業）NPO法人どんぐりのデイサービス事業立ち上げ支援	①車いす2台、②平行棒、③歩行器
28	2014	北海道	生活クラブ館における生活クラブ北海道福祉事業（ワーカーズによる地域福祉事業）生活クラブ館パンフレット作成	①パンフレット原稿作成代金、②パンフレット印刷代金
29	2014	北海道	生活クラブ館における生活クラブ北海道福祉事業（ワーカーズによる地域福祉事業）ほっとまむ（子育てワーカーズ）による「ほっとたいむ」の開設支援	①おもちゃライブラリー用おもちゃの購入
30	2014	北海道	生活クラブ館における生活クラブ北海道福祉事業（ワーカーズによる地域福祉事業）食のワーカーズ粒の立ち上げ支援	①ガス炊飯器、②活力鍋、③プロジェクター、④子ども用椅子
31	2014	静岡	地域たすけあいワーカーズの結成に伴う拠点整備とそのワーカーズの事業の起業のための施設整備への支援	①広報宣伝費、②研修費
32	2014	愛知	「2014年度生活クラブグループ福祉事業交流会in埼玉」への参加費用（8人分）	①交通費、②宿泊費
33	2014	愛知	「NPO法人たすけあいW. Co愛・I」の事業地域を拡げるためのカラーリーフレットの制作	①DTP制作費、②印刷費
34	2014	愛知	2014年度福祉視察ツアー参加費用（1人分）	①交通費、②宿泊費
35	2014	栃木	＜ハグくみ＞ケアサービスを担える家事援助W. Coづくりのための学習と見学	①WNJ講師交通費、②会場費、③昼食費
36	2014	栃木	地域拠点での福祉W. Co設立に向けた学習と見学	①福祉視察ツアー参加交通費・宿泊費、②他単協W. Co見学交通費
37	2014	やまがた	エコロ共済制度スタートのための活動	①リーフレット作成費、②先行単協視察交通費、③パソコン購入費
38	2014	群馬	生活クラブ共済ケアサービスとの連動を目指している、エコロ制度導入に向けての活動	①福祉視察ツアー参加交通費・宿泊費（1名）、②他単協講師料、③広報費半額
39	2014	奈良	エコロ制度立ち上げにむけた準備費用	①調査活動費、②委員研修費、③講座開催費（備品購入費含む）、④広報費
40	2014	京都エル・コープ	2014年度福祉視察ツアー参加費用（1人分）	①交通費、②宿泊費
41	2014	エスコープ大阪	子育て支援企画「完璧な親なんていない（NPプログラム）」の実施	①講師料、②託児委託費
42	2015	さがみ	単協福祉政策第2段階として子育て世代を支援する施策を3つの主体毎にすすめる。	①学習会外部講師料・会場費 ②チラシ、リーフレット印刷代 ③おもちゃ代 ④企画費
43	2015	千葉	「生活相談・家計再生支援貸付事業」開始に伴う事業周知のための広報物作成と事業管理システム開発について	①ホームページ作成費 ②リーフレット作成費 ③リーフレット印刷費 ④業務管理システム開発費
44	2015	静岡	2つのW.Coをハグくみケアサービスおよび地域の支援事業が担えるよう支援する。	①プリンター、ファクシミリ購入費
45	2015	愛知	多様なW.Coを生み出し各地でハグくみケアサービスおよび地域の支援事業が担えるよう支援する。	①W.Coガイドブック版作成費 ②W.Coガイドブック紙代、印刷費 ③学習会講師往復交通費
46	2015	栃木	ハグくみケアサービスおよび地域の福祉事業の展開など単協福祉政策づくりにむけた連続学習会および視察の実施、また右記を通じて日光市における地域包括ケア事業の立ち上げを図る。	①学習会外部講師謝礼、交通費 ②学習会会場費 ③視察バスチャーター費用 ④チラシ印刷代
47	2015	青森	組合員の同意と共感のもとに単協のエコロ制度取組みをすすめる。	①学習会講師交通費、宿泊費（2人×2回） ②学習会会場費（2回）
48	2015	大阪	子育てを中心テーマとしてエコロひろばを広げ、地域の団体とも連携して地域に根差したしくみをつくる（ハグくみケアサービスも含め）。	①福祉視察ツアー参加交通費 ②同宿泊費（3人分）
49	2015	京都エル・コープ	組合員と地域の課題解決力を高めるたすけあいW. Coとハグくみケアサービスのしくみづくりを次期中期計画で検討する。	①福祉視察ツアー参加交通費 ②同宿泊費（3人分）
50	2015	都市生活	2016年度エコロ取組みに向け2015年度は学習・調査・研究を行なう。	①視察交通費（6人分） ②学習会講師交通費（1人×2回） ③エコロパンフレット作成費用

	年度	単協名	申請内容	具体的用途
51	2016	かわさき	生活クラブ共済ケアサービスを担う地域たすけあい(子育て)ワーカーズ形成・保育事業の支援	①事務所立上費用:420,228円 ②保育事業費用:882,061円
52	2016	北海道	生活クラブ北海道福祉事業の葬儀関連における食のワーカーズとの葬儀料理取り組みの再開	①葬儀料理備品費用:111,204円 ②チラシパンフレット制作印刷代:409,151円
53	2016	山梨	たすけあいの仕組みを地域の中に作ることを目的とした福祉事業の形成支援 組合員同士や地域とつながることが出来るコミュニティ機能を併せ持つ地域での拠点づくり	①北杜市コミュニティスペース調理器具備品:605,010円 ②北杜市コミュニティスペース店舗改装工事費用:670,000円
54	2016	愛知	直営保育事業の展開	①家電類:798,000円 ②ベビーベッド・家具等:503,280円 ③ベビーカー等:146,610円 ④看板設置費用:160,920円 ⑤パンフレット作成:77,760円
55	2016	大阪	福祉政策作成に向けた学習としての先進単協訪問	首都圏単協訪問交通費・4名分:108,960円
56	2016	エスコ 大阪	「エコロ制度」加入者を増やすための取り組み	①おうちエコロカフェ会場費:20,000円 ②ペア加入おすすめ企画会場費・雑費:30,000円 ③子育て講演会講師料:30,000円 ④講師宿泊交通費:30,000円 ⑤子育て講演会会場費:17,000円
57	2016	都市 生活	「ケアサービス事業の立ち上げをめざした学習」と「福祉政策の策定のため準備」	①研修旅費:160,000円 ②学習会(講師への謝金、交通費、会場費):240,000円
58	2017	埼玉	地域福祉のための実態調査と人材育成プログラムの開発・開催	①実態調査②人材育成開発は、限られた資金の中では十分に予算化できず、自前の資源でできる事が限られています。今回の助成を受けることで、福祉政策の具現化を早め、有効な施策の立案・実行へとつなげることが出来ます。しかも、実態調査や人材育成プログラムのノウハウを他単協とも共有していくためには、良い機会と思われました。
59	2017	湘南	生活リハビリクラブ葉山の移転拡大に伴う地域拠点フリースペースの設置	・地域の活動スペースとして、様々な人が活用できる環境を整えるために、設備・備品購入資金を助成願います。 ①アイランドキッチン:370,000円 ②キッチンの排気フード:118,000円 ③防音可動式間仕切り:950,000円 ④ノートパソコン:44,280円 ⑤プロジェクター:36,800円 ⑥スクリーン(吊り下げタイプ):10,500円 ⑦フロアアクションマット:5,400円 ⑧椅子:90,000円 ⑨机:136,512円 合計:2,161,492円 ※助成金以外にカンパ活動により400,000円を計画しています。
60	2017	大阪	福祉政策実現のための講演会・視察の実施	・講師費用(1-①30000円):30,000円 ・講師交通費(1-①30000円+1-②30000円+1-③30000円):90,000円 ・講師宿泊費(1-②10000円+1-②10000円+1-③10000円):30,000円 ・会場費(5000円×3):15,000円 ・視察交通費(30000円×6名):180,000円
61	2018	愛知	福祉政策実現にむけた視察(主に保育施設と、多機能複合施設)の実施	※愛知単協の福祉政策に合った福祉施設の視察(視察先:東京) ・保育園ほむ碓(世田谷) ・多機能複合施設「生活クラブ館徳丸」(保育園、デポ、デイサービス、居宅介護) ・多機能施設「パステル保谷」(保育園、デポ、住まい) ・たすけあいワーカーズ等で、活躍している人との交流会 ・まちのほっとスペース「まちの縁がわ」のどこか、居場所の視察から数か所、視察可能なところを選定して視察実施を考えています。 ・福祉政策を具現化していくには、多くの組合員が関わることが重要と考え、核となるリーダーを多数育成するためにも15名程度での視察を希望。 ①交通費:新幹線往復(名古屋-東京20720円×15名)=310,800円 ②宿泊費:1泊(約10,000円×15名)=150,000円 ③移動手段費用:レンタカー(1台47,520円×2台)+ガソリン・高速代、駐車代(1台約8,000円×2台)=111,040円→39,200円 合計571,840円→500,000円
62	2018	エスコ 大阪	「エスコ大阪 福祉活動の原点確認」訪問と懇談&集会	・エスコ大阪の地域福祉施設の第1号である「よりあい金剛」の歩みを、活動の二本とした「宅老所よりあい」を訪問し、その後、創始者(下村恵美子氏)を招き、お互いの20年を振り返る場を持ち、福祉たすけあい活動をすすめる。 ①「宅老所よりあい」訪問…エスコ大阪の推進者(5名)+関連福祉ワーカーズ・コレクティブ(5名) ・交通費328,400円、宿泊費103,800円 ②下村恵美子氏を招いての懇談会&集会 ・講師の交通費32,220円、宿泊費11,084円 合計:475,504円
63	2018	山梨	福祉事業実現のための視察 共生ケアに役立つ現場を知ろう	地域共生型社会の理念を元に共生型サービス事業を始めるため、リーダーが必要とする今後の福祉事業の展開をイメージし共有するため視察 ・福祉先進施設の視察:Share金沢 ・対象:福祉担当メンバー ①甲府～東京まであずさ回数券(6人分3人分)=34,560円→17,280円 ②東京～金沢新幹線(片道14120円×2×6人分3人分)=169,440円→84,720円 ③レンタカー(ミニバンクラス)=18,000円 ④宿泊(6人分3人分)=48,000円→24,000円 合計:270,000円→144,000円

年度	単協名	申請内容	具体的使途
64	2018	京都エール・コープ 地域政策づくりのための課題発見と解決策を展望するための講演会	<p>①地域包括ケアシステム…講師: 佛敎大学准敎授 新井康友氏 ②認知症ケア…講師: 社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センター 永田久美子氏 ③自閉症の人のための就労支援…講師: 特定非営利活動法人HEROES 松尾浩久氏 ④京都ソリデール事業について…講師: 京都府立大学名誉敎授 上野勝代氏、高齢者医療生協 くらしコープ 石沢 春彦氏 ⑤後見人制度について…講師: 福島行政書士事務所 福島広志氏 ⑥エコロ共済について…講師: 生活クラブ東京理事長 土谷雅美</p> <p>・講師料①～⑤各30,000円＝150,000円 ・交通費②④⑥各30,000円＝90,000円 ・交通費①③⑤各2,000円＝6,000円 ・参加募集チラシ配布費用(4,000円11,630円×7回)＝84,000円→81,410円 合計: 330,000円→327,410円</p>
65	2018	北海道 「豊平プロジェクト」で検討している事業・活動を具体化するための視察	<p>・2018年度前半には方向性を決めていくため、下記の視察の計画について助成を申請。 ・視察予定先(エスコープ大坂): デイサービスよりあい金剛、NPO法人ワーカーズ・コレクティブはんど、NPO法人ふらっとスペース金剛、NPO法人福祉ワーカーズほーぶ</p> <p>①航空機利用・宿泊(1泊2日)代金(49,200×10人: パック料金)＝492,000円 ②参加メンバーの自宅～新千歳空港及び関西空港～視察場所までの交通費他＝15,000円(単協負担) 合計: 492,000円</p>
66	2021	かわさき生活クラブ たすけあいの基盤強化、参加型福祉のまちづくりの推進のために、たすけあいの活動に参加する組合員を増やす仕組みづくりと、講演会の実施	<p>・講演会・学習会 ①参加型福祉について学習会 ・講師: 佐塚玲子氏 ・目的: 年度方針とする暮らしやすい地域社会をつくる運動を拓げるため、トップリーダーとして学ぶ機会とする ・ねらい: 各 commons・デポ一運営委員会での活動の豊富化につなげる ・対象: 組合員リーダー、理事会メンバー、事務局 ・展望: 理事、エリアリーダー層が「まちづくり」についての意識を持ち、エリア活動として活発にまちづくり議論がすすむこと。また、対象を全組合員に広げて一緒に活動する意志ある組合員の発掘につなげる。 ②参加型福祉のまちづくりについての講演会 ・講師: 佐塚玲子氏 ・目的: たすけあい活動推進を目的に、参加型福祉のまちづくりについて基礎を学ぶ機会とする ・ねらい: 参加した組合員から、たすけあい活動の参加者、共済推進への関心を高める ・対象: 組合員、理事 ③FP資格取得のために補助 ・目的: FP資格取得の後押し、資格を持つ人の養成 ・ねらい: たすけあいの仕組みを理解し活動する組合員を共済推進人へつなげる ・対象: 共済たすけあい委員長、運営委員長、理事</p> <p><応募金額の内訳> ・学習会講師費用 30,000円 ・講演会講師費用 30,000円 ・講師交通費 4,000円 ・資格取得補助 300,000円 (10,000×30人)</p>
67	2021	愛知 2018～2022年度の「第9次長期計画」ですすめている「FEC+Wでまちづくり～多様性を認め合いたすけあ参加型地域社会の形成～」4年目の実践。 2021年度のまちづくり活動の1つとして『講演会・連続的な講座やワークショップ開催、居場所見学』の実施	<p>1. 講演会・学習会・ワークショップ ①「まちづくり」についての講演会実施…※春から夏にかけて1回開催を計画します。 ・講師: スタジオ-L 山崎亮氏(候補) ・目的: 地域の課題は、地域に住む人たちが解決する＝「コミュニティデザイン」という考え方について講演いただき、組合員のまちづくりへの意識向上を目指します。 ・展望: 理事、エリアリーダー層が「まちづくり」についての意識を持ち、エリア活動として活発にまちづくり議論がすすむこと。また、対象を全組合員に広げて一緒に活動する意志ある組合員の発掘につなげる。 ・対象: 理事・エリア委員・全組合員 ・手法: Zoomによる完全オンライン「講演会」 ②「まちを知る活動ワークショップ」「まちづくり講座等」の開催…※夏から秋にかけて、学習会3回、ワークショップ3回の計6回を計画します。 ・講師: 愛知ワーカーズ・コレクティブ連合会 藤井恵里氏(候補) ・目的: エリアが「まちを知る活動」について、具体的な活動のヒントとなり、次に目指す方向性を見つける。 ・展望: エリア委員だけでなく、地域の組合員も「居場所」創出に関わり、活動が展開されていくこと。 ・対象: 理事・エリア経営委員・エリア推薦組合員 ・手法: 実参加、もしくはオンラインによる「学習会」と「ワークショップ」 ③「地域の居場所づくり」ワークショップ開催…※秋から冬にかけて、ワークショップを3回連続で計画します。お忙しい方のため複数回の開催が無理な場合は、他の講師を調整するか回数を減らして実施します。 ・講師: NPO法人まちの縁側育み隊 名畑恵氏(候補) ・目的: 何かしら動き出したいと思いのある人たちを参加対象に開催し、何からすれば良いか具体的に知り、その一歩を踏み出せる機会にする。(こんな居場所がない→オモイと実現するための人・場所・ちょっとだけお金について) ・展望: 「地域の居場所」が、組合員の手によって創出されることを展望します。 ・対象: 理事・主体的に意志ある組合員 ・手法: 実参加による「ワークショップ」</p> <p>2. 視察 ①「地域の居場所」の視察…※新型コロナウイルス感染拡大状況にもよりますが、2021年度に入ってから見学先を決定していく予定です。 ・視察先: 組合員が主体、もしくは所属している団体や、地域で活動している団体への訪問(愛知県内想定)。3か所を計画(名古屋・尾張旭市・豊田市を候補) ・目的: 実際の取組みについて、直接見聞きし知ること自分たちが目指す地域コミュニティ、居場所づくりが具体的にイメージできるようにしたい。 ・展望: 単協から、居場所立ち上げに向けた支援策を打ち出し、複数の居場所を創出します。 ・対象: 理事・推薦組合員・事務局 1施設5～7名 3回15名～20名程度</p> <p><応募金額の内訳> 1-①(講師代) 30,000円 1-②(学習会講師代) 30,000円 (ワークショップ講師代) 30,000円 (交通費) 30,000円 1-③(ワークショップ講師代) 90,000円</p>
68	2022	かわさき生活クラブ 参加型福祉を地域にひろげる活動 子育て支援活動 居場所づくり活動 アソシエーション創出につなげる活動	<p><応募内容> ・2022年4月オープン「一むら麻生」にて地域に参加型福祉をひろげる活動を展開します。 ・活動を様々行っていく際に必要な、最低限度の備品の購入についての助成を申請します。</p> <p>①子育て支援活動: 子育てや孫育ての一助となる活動 ・目的: 地域の中で孤育てしている人たちの支援となる活動を定期的にすすめていきます。つながりをつくり、地域でたすけあえる関係性をつくります。 ②学習支援活動: 地域の小学生に無料で学習支援を行う活動 ・目的: 子どもたちの最低限度の学力を身につけられるようにサポートする活動を行っている団体(つばき学習塾)との連携で、子どもたちの学習支援、居場所づくりをすすめます。 ③居場所づくり活動: 地域にひらかれた居場所づくりを行う活動 ・目的: 地域住民、多世代が交流できる、地域の新たな居場所として定期的に場を開き、地域でのたすけあいが育めるよう、人とひととのつながりをつくっていきます。</p> <p><応募金額の内訳> ・机(ガス圧式上下テーブル)…19,900円×15＝298,500円＋消費税 ⇒328,350円 ・イス(6脚)…10,035円×10＝100,350円＋消費税 ⇒110,385円 ・カーテン…8,000円×8＝64,000円＋消費税 ⇒70,400円 ・合計金額: 509,135円 ⇒応募金額: 500,000円</p>